羽島キャンパス無線 LAN 接続手順書(nagara)

PC (windows10) 版

## 平成 30 年 9 月 26 日

## Ver1.0

## インターネット接続(nagara)への接続方法

 [スタート]をクリックし、表示されたアプリの一覧の「W」欄から「Windows システムツ ール」をクリックします。検索入力で「コントロールパネル」からも開けます。
 ※ Windows 10 のアップデート状況によって、画面や操作手順、機能などが異なる場合があります。



2. 表示された一覧から [コントロール パネル]を選択します。



3. [コントロール パネル]画面が表示されるので、[ネットワークと共有センター]を選択しま す。



(新しい接続またはネットワークのセットアップ)を選択し、[ワイヤレスネットワークに手動で接続します]を選択し、[次へ]ボタンを選択します。



5. 下記のとおり入力し、「次へ」を選択します。

- □ ×	■ネットワーク名	
追加するワイヤレス ネットワークの情報を入力します	「nagara」 ■セキュリティの種類	
ネットワーク名(E): nagara セキュリティの種類(S): WPA2-エンタープライズ v	「WPA2・エンタープライズ」 ■ 啐号化の新類	
暗号化の種類(R): AES v セキュリティ キー(C): 文字を非表示にする(H)	■咱 与1C07種規 「AES」	
☑ この接続を自動的に開始します(T) ☑ ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する(O) 警告: 選択すると、このコンピューターのブライバシーが危険にたらされる可能性があります。	■セキュリティキー 「(空欄)」	
	■この接続を自動的に開始します 「チェックあり」	
次へ(N) キャンセル	■ネットワークがブロードキャスト	
	を行っていない場合でも接続する	
	「チェックあり」	
※Android の場合※		
■セキュリティの種類 「802.1×EAP」 ■EAP 方式 「PEAP」		
■フェーズ認証~ユーザー証明書 「なし」		
「ID」にユーザ名、「パスワード」にパスワードを入力、匿名 ID は入力せず、「接続」をタップ。		
(「MEDIAS N-04C」は WPA/WPA2 PSK までで接続できない。		

6.「接続の設定を変更します」



7.「セキュリティ」タブを選択し、「設定」を選択します。



8.「証明書を検証してサーバの ID を検証する」のチェックを"**外し**"、下部の「構成」を選択、 EAP MSCHAPv2 のプロパティの「Windows のログオン名とパスワード(およびドメインが ある場合はドメイン)を自動的に使う」のチェックを"**外し**"、「OK」を選択します。

保護された EAP のプロパティ ×	
接続のための認証方法:	
□ 証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V)	
□ 次のサーバーに接続する (例: srv1、srv2、.*¥.srv3¥.com)(0):	
信頼されカレート証明機関(R):	
Baltimore CyberTrust Root	
DigiCert High Assurance EV Root CA	
Equifax Secure Certificate Authority     GeoTrust Global CA	FAP MSCHAPv2 のプロパティ ×
Go Daddy Class 2 Certification Authority	
接続前の通知(T):	
サーバーの ID を検証できない場合にユーザーに通知します 🗸 🗸	接続のための認証力法:
認証方法を選択する(S):	
セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) V 構成(C)	□ 場合はドメイン)を自動的に使う(A)
✓ 高速再接続を有効にする(F) □ ネットワーク アクセス保護を強制する(N)	
□ サーバーに暗号化/パインドの TLV がない場合は切断する(D)	
し レフライハンーを行気にする(1)	OK ++>>tz1/
OK キャンセル	

9. 『保護された EAP のプロパティ』画面に戻ったら、「OK」を選択し、 『nagara ワイヤレスネットワークのプロパティ』の「詳細設定」を選択します。

保護された EAP のプロパティ
接続のための認証方法:
□ 証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V)
□ 次のサーバーに接続する (例: srv1, srv2, .*¥.srv3¥.com)(0):
信頼されたルート証明機関(R): AddTrust External CA Root
Baltimore CyberTrust Root Class 3 Public Primary Certification Authority
DigiCert High Assurance EV Root CA Equifax Secure Certificate Authority GeoTrust Global CA Go Daddy Class 2 Certification Authority Control Context Clabel Dest
接続前の通知(T): サーバーの ID を検証できない場合にユーザーに通知します 🗸 🗸
認証方法を選択する(S):
セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP V2) > 構成(C) (図)高速再接続を有効にする(F) □ ネットワーク アクセス保護を強制する(N) □ サーバーに暗号化パインドの TLV がない場合は切断する(D)
□ ID プライバシーを有効にする(I)
OK キャンセル

10.「認証モードを指定する」にチェックを"入れ"、「ユーザー認証」を選択し、「資格情報の 保存」を選択します。

「ユーザー名」「パスワード」の入力画面が表示されますので、入力して OK を選択します。 (ユーザー名、パスワードは、Gmail にログオンするものを利用します。)

詳細設定	
02.1X の設定 802.11 の設定	
✓認証モードを指定する(P):	
ユーザー認証 > 資格情報の保存(C)	
すべてのユーザーの資格情報を削除する(D)	
	, L
□ このネットワークに対するシングル サインオンを有効にする(S)	
● ユーザー ログオンの直前に実行する(E)	Windows セキュリティ
○ ユーザー ログオンの直後に実行する(F)	
最大待ち時間 (秒)(M): 10	資格情報の保存
✓ シングル サインオン中に追加のダイアログの表示を許可する(L)	資格情報を保存すると、ユーザーがログオンしていなくてもコンピューターはネットワーク
□ このネットワークでけ、コンピューターとユーザーの認証に別の仮相	に接続できます(更新プロクラムをタウンロートする際など)。
LAN を使用する(V)	
	ユーザー名
	OK =+p>tzu
OK キャンセル	
	※ユーザータ
	アカウント@gifu shotoku ac in のアカウント部分入

11.「OK」を選択して画面を閉じます。

詳細設定	
802.1X の設定 802.11 の設定	
✓ 認証モードを指定する(P):	
ユーザー認証 > 資格情報の保存(C)	
□ すべてのユーザーの資格情報を削除する(D)	•
	nagara ワイヤレス ネットワークのプロパティ
□ このネットワークに対するシングル サインオンを有効にする(S)	接続 ゼキュリティ
<ul> <li>● ユーザー ロクオンの直側に実行する(E)</li> <li>○ ユーザー ログオンの直後に実行する(F)</li> </ul>	セキュリティの種類(E): WPA2 - エンタープライズ ∨
最大待ち時間 (秒)(M): 10 🗘	暗号化の種類(N): AES >
▼ シングル サインオン中に追加のダイアログの表示を許可する(L)	
□ このネットワークでは、コンピューターとユーザーの認証に別の仮想 LAN を使用する(V)	
	All
	☑ ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)
	THE PERSON AND A DESCRIPTION OF A DESCRI
OK \$7701	≣+##IEg7E(U)

12. 「正常に(ネットワーク名)を追加しました」と表示されるので、[閉じる]ボタンを選択します。

		- 🗆 🗙
€ ₽	ワイヤレス ネットワークに手動で接続します	
IE	常に nagara を追加しました	
	→ 接続の設定を変更します(H) 接続のプロパティを開き、設定を変更します。	
		閉じる

13. デスクトップのタスクバーで、ネットワークに接続されていることを確認します。



14. インターネットプロキシの設定(通常は設定不要です)

「Internet Explorer」を起動し、「設定」>「インターネットオプション」を選択します。

about:blank	-9 ×	
× Google	 印刷(P) ファイル(F) 拡大(Z) (100%) セーフティ(S)	
	ダウンロードの表示(N アドオンの管理(M) F12 開発者ツール(L) ピンで固定されたサイ	) Ctrl+J ト(G)
	インターネット オプシ パーション情報(A)	∍>(0)

「接続」タブ>「LAN の設定」を選択します。

インターネット オプション	2 X
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 フログ	ラム 詳細設定
インターネット接続を設定するには、 【セットアップ】をクリックしてください。	セットアップ(U)
ダイヤルアップと仮想プライベート ネットワークの設定	
	追加( <u>D</u> )
	VPN の追加(P)
	肖·邶余( <u>R</u> )
プロキシ サーバーを構成する必要がある場合は、 「設定」を選択してください。	設定(S)
<ul> <li>● ダイヤルしない(C)</li> <li>● ネットワーク接続が存在しないときには、ダイヤルする(<u>W</u>)</li> <li>● 通常の接続でダイヤルする(Q)</li> </ul>	
現在の既定値: なし	既定(:設定(E)
ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定	
LAN の設定はダイヤルアップ接続には適用されません。ダイ ヤルアップには上の設定を選択してください。	LAN の設定( <u>L</u> )
OK ¥	**ンセル 適用( <u>A</u> )

自動構成の「設定を自動的に検出する」にチェックが入っていることを確認します。

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定
自動構成 自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による 設定を確実に使用するためには、自動構成を無効にしてください。 ② 設定と自動的に検出する(A) ② 防滞構成スプリプドを使用する(S) アドレス(B):
□ LAN にフロキシ サーバーを使用する (これらの設定はタイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません)(公)
アドレス(E): ポート(I): 80 詳細設定(C)
□ Uーカル アトレスにはフロキン サーバーを使用しない(B)
OK         キャンセル